

令和2年度 岡崎市立根石小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・部活動を楽しみにしており、積極的に取り組んでいる児童が多数であり、保護者の理解・協力を得ながら実施している。
- ・最終下校時刻は日没30分前までとし、11月中旬～12月の平日は練習をしない。
- ・4年生以上の児童の全員参加とし、教員も、各部活動に3人の指導体制とする。

2 本校における課題

- ・習い事や各種スポーツクラブに通っている児童が多く、1週間、休みなしで活動している児童もおり、家族と触れ合う時間の減少や疲労の蓄積が問題である。
- ・練習試合へは、徒歩もしくは路線バスを利用し、交通費は、児童が負担している。
- ・令和元年度実施のアンケート結果では、「部活動に楽しく、積極的に取り組んでいる」という項目において、A評価とB評価の合計が92.4%であった。高い結果となったが、年々この数値は下がっている。活動時間や内容等の検討が必要である。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、適切な部活動運営を組織的に行うため、責任ある指導・運営体制を整備する。
- ・校長は、部活動の目標等を策定し、実態を把握し、指導・助言する。
- ・顧問は、活動と休息を年間通じてバランスよく設定し、児童の成長や学業との両立に配慮するとともに、無理なく継続できる部活動を目指す。

《今年度の重点努力目標》

- ・成長期にある児童のスポーツ障害や事故を防ぎ、身体や心の疲労を回復するためには、活動量を適切に設定することが重要である。経験則に基づいた長時間に及ぶ活動から、科学的なデータ等に基づいた効率的・効果的な活動に転換していく。

(2) 活動量（休養日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・活動日は、週4日以内とする。（月、木曜日は休養日とする）
- ・活動時間は、1時間45分以内（最終下校時刻の厳守）とする。
- ・各学期、チャレンジテスト実施週は休養日とする。

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・日曜日は、原則「休業日」とし、土日ともに練習日（活動日）としない。
- ・日曜日に大会があった場合や月木曜日の祝日に活動した場合は、平日（月木曜以外）に休養日を設定する。祝日は原則休養日とする。
- ・毎月「第3日曜日〈家庭の日〉」は、原則、年間を通して「休業日」とする。
- ・活動時間は3時間以内とし、長時間〔終日〕練習はしない。

ウ. 長期休業中

- ・ 土日については、活動をしない。
- ・ 活動時間は3時間以内とし、長時間〔終日〕練習はしない。
- ・ 夏休みは熱中症予防として以下のようにする。
 - 水泳部、合唱部、金管バンド部…大会開催日まで活動できる。
 - その他の運動部…お盆休み以降から練習できる。

(3) 参加大会と練習試合について

- ・ 各種大会やコンクール等への参加・出場や練習試合等については、活動の成果を試す機会ととらえ、大会等の主催者や意義等を考慮し、可能な限り精選するとともに、各部活動の年間練習計画に明確に位置付ける。

4 その他

(1) 保護者及び地域との連携

- ・ 保護者からの理解を得るために、活動方針や活動計画を保護者に周知し、保護者の理解を得た部活動運営に努める。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・ 活動場所の施設、設備、道具について、常にその状態を把握する安全点検を行い、安全管理に努める。
- ・ 熱中症を予防するために、炎天下における長時間指導を避け、休養や水分補給をこまめに行う。また、岡崎市内に高温注意情報が発せられた場合は、活動を行わない。
- ・ 緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在で活動はしない。複数の顧問で活動する。
- ・ 事故が発生した場合には、速やかに管理職及び顧問で事故原因を分析し、安全管理と指導の在り方について点検するとともに、再発予防対策を早急に講ずる。